

Aventa comfort



Table of contents

Symbols used 10
Safety instructions 10
Notes on using air conditioning systems 11

Operating instructions

Remote control 12
 Start-up 13
 Switching on 13
 Temperature 13
 Mode 13
 Fan 13
 Sleep function 13
 Switching off 13
 Time 13
 Timer ON / OFF 13
 Ambient lighting 13
 Reset 14
 Resend 14
 Setup 14
 IR receiver and manual on / off 14
 IR receiver / function display 14
 Red LED illuminated 14
 Air Distribution 14
 IR remote control battery change 14
Maintenance 14
Disposal 14
Accessories 15
Troubleshooting 15
Technical data 16
 Installation dimensions (in mm) 16
 Clearance around the air conditioning system 16
 Air inlets / outlets 16
 Condensation traps 17
Manufacturer's Warranty (European Union) 17

Symbols used



The device must only be installed and repaired by an expert.



Symbol indicates possible hazards.



Note containing information and tips.

安全についての案内

有能で訓練を受けた人(専門家)のみが、設置および操作説明書および現在受け入れられている規則に従って、Truma 製品の設置、修理、または機能チェックを実行できます。

技術的規制。

専門家とは、専門的な指導とトレーニング、Truma 製品と関連基準に関する知識と経験に基づいて、必要な作業を適切に実行し、潜在的な危険を特定します。

この器具は、監督下または器具の安全な使用方法の指導を受け、その結果生じるリスクを理解している場合に限り、8 歳以上の子供、障害のある人、または経験の浅い人でも使用できます。

子供がこの機器で遊ばないようにしてください。

輸送による損傷を避けるため、デバイスは Truma サービス センターに事前に相談されている場合にのみ発送されます。

ハウジングを開ける前に、電源を主電源(すべての極)から切り離す必要があります。

デバイスのヒューズと接続ケーブルは、専門家のみが交換する必要があります。

230 V、T 6.3 A H (低速) デバイスのヒューズはデバイスの電子制御ユニットにあり、常に同じヒューズと交換する必要があります。

特に、以下の場合、保証および保証請求が無効となり、責任請求が免除されます。

- アプライアンスの改造 (付属品を含む)、
 - Truma の純正部品以外の交換部品や付属品を使用する場合、
 - 設置および操作の指示に従わなかった場合。
- 機器の運転許可も無効になり、その結果、一部の国では車両の運転許可も無効になります。冷媒回路には R 407C 冷媒が含まれており、工場内でのみ開く必要があります。

室外ユニットおよび空気分配器の吸気口/排気口は、いかなる状況でもふさがないでください。これは、デバイスが正しく動作するために不可欠です。

アプライアンスの損傷を防ぐため、8% を超える傾斜で連続的に操作しないでください。発生した結露が逃げきれず、不利な状況下では車両内に侵入する可能性があるため、車両を斜めにした状態で長時間冷却モードで装置を操作しないでください。

機器が適切に動作することを保証し、損傷を避けるために、電圧ピークのない純粋な正弦波波形の電源供給源 (電圧コンバータ、発電機など) のみを使用する必要があります。

車両を清掃するときは、高圧洗浄機をスプレーするときに装置内に水が入らないようにする必要があります。たとえば (デバイスの開口部に直接スプレーしないでください)。

ホットクリーナーやスチームクリーナーは使用しないでください。

動作中は常に結露トラップを排除する必要があります。

空調システムは最大 4.2 A の消費電力に合わせて設計されています。機器を起動する前に、キャンプ場に適切なヒューズ保護 (最小 6 A) があるかどうかを確認する必要があります。

可能であれば日陰に車を駐車してください。ブラインドで暗くすると熱の放射量が減ります。定期的に屋根を掃除してください (汚れた屋根は、きれいな屋根よりも熱を持ちます)。車両から蓄積された暖かい空気を除去するために、装置を始動する前に車両を適切に換気する必要があります。

健康的な室内環境を得るには、室内と室外の温度差が大きくなりすぎないようにする必要があります。

再循環された空気は、運転中に浄化および除湿されます。

わずかな温度差でも湿った空気を乾燥させることで快適な室内環境を実現します。

冷却モードでは、空気分配器に結露が発生しないように、すべてのドアと窓を閉めてください。

より速く冷却または加熱するには:

- ファンレベルを高く設定し、
- フロント/リアの空気分配をセンター位置に設定し、
- 床/天井の空気分配を天井に設定します。

取扱説明書は、モバイル デバイスと Truma アプリを使用してオフライン モードで表示できます。
Wi-Fi 接続がある場合は取扱説明書をダウンロードし、モバイル デバイスに保存してください。

i 設定に応じて、ディスプレイ内の記号が表示されます。

リモコン

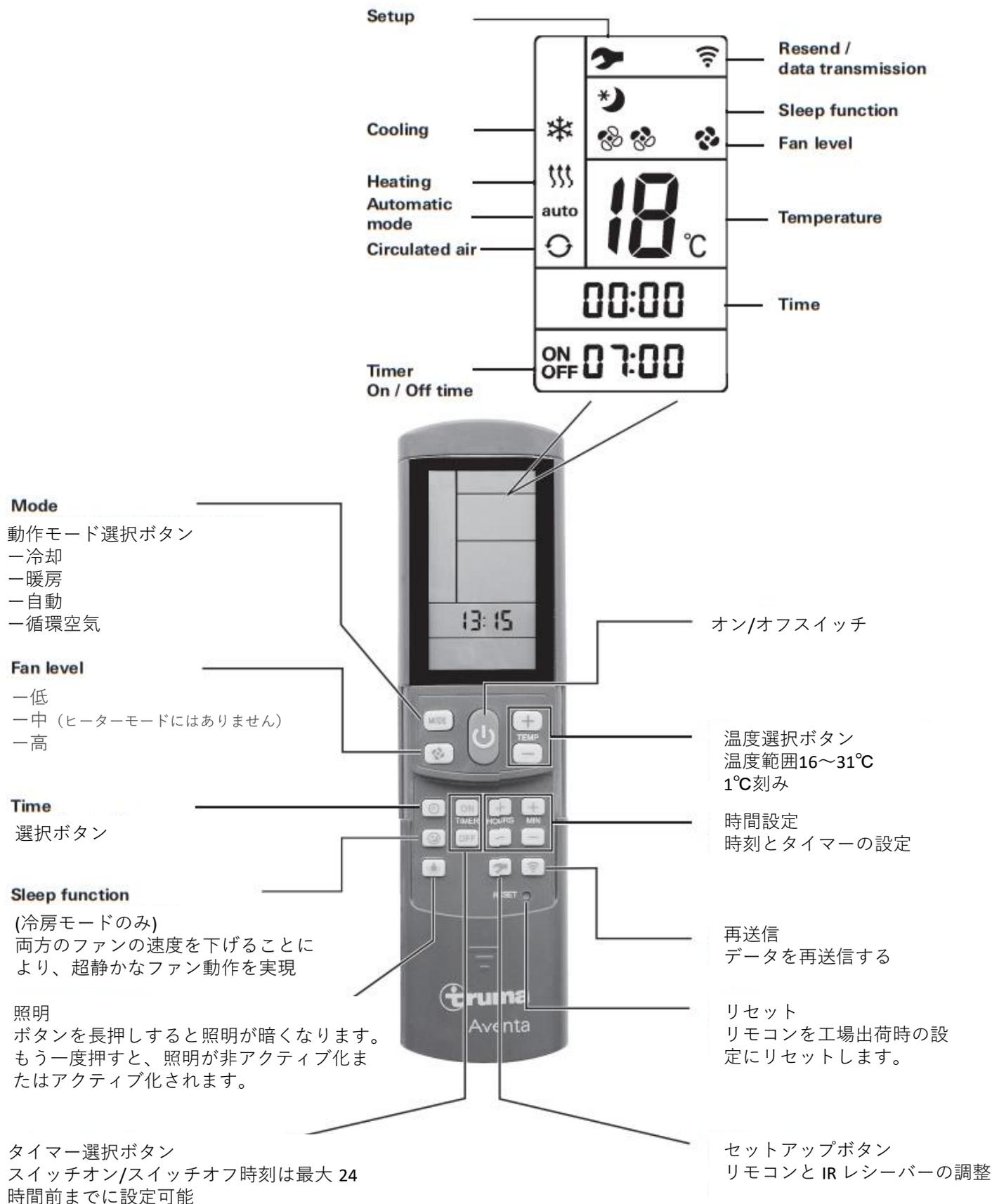


Figure 1

起動する

電源を入れる前に、キャンプ場に適切な電源ヒューズ (230 V) があることを必ず確認してください。

RV車の電源ケーブル (最小断面積 3 x 2.5 mm²) の過熱を防ぐために、ケーブルドラムを完全に解く必要があります。

個々の切り替えコマンドを実行するには、リモコンを常に赤外線受信機に向ける必要があります。初めて電源を入れる前に、リモコンを IR 受信機に合わせる必要があります。

- 電池を挿入します (極性に注意してください)
 - セットアップシンボルが点滅します (シンボルが点滅しない場合はリセットを行ってください)
 - リモコンを IR 受信機に向けます
 - セットアップボタンを押したままにします
 - IR レシーバーの赤い LED が点滅し始めたら、セットアップボタンを放します。
- リモコンが IR 受信機に同調すると、セットアップシンボルが消え、空調システムが空気循環モードで低ファンレベルで時間をかけずに起動します。

スイッチオン

リモコンの「オン/オフスイッチ」を使用して、エアコンシステムのスイッチをオンにします。最後に選択した設定が引き継がれます。

スイッチを入れると循環空気ファンが作動します。コンプレッサーは 3 分以内に自動的にオンになります。青色 (冷却) / 黄色 (加熱) の LED が点滅します。

温度

必要に応じて、「温度選択ボタン」を使用して、適度な室温に「+」「-」で設定します。

モード

「モード」を押して必要な動作モードを選択します。ボタンを 1 回以上押します。

- 冷却
- 暖房
- 自動 (室温設定に応じて冷房または暖房モード)
- 循環空気

冷房モードでリモコンで選択した室温に達すると、コンプレッサーがオフになり、IR 受信機の青色 LED が消灯します。

循環空気ファンは換気を行うために作動し続けます。室温設定を超えると、デバイスは自動的に冷却モードに戻ります。

冷却中に空気は除湿されます。冷却手順の開始時に車内の空気湿度が非常に高い場合、エアディストリビュータの下側に湿気が蓄積する可能性があります。したがって、ドアと窓は閉めたままにして、最高のファンレベルを選択する必要があります。暖房モードでリモコンを使用して選択した室温に達すると、コンプレッサーのスイッチがオフになり、IR レシーバーの黄色の LED が消灯します。

循環空気ファンは換気を行うために作動し続けます。温度が室温設定値を下回ると、デバイスは自動的に暖房モードに切り替わります。

外気温が 4°C 未満では暖房能力が著しく低下するため暖房できません。

4°C ~ 7°C の間では、デバイスは霜取りプロセスに短時間切り替わります。

7°C 以上では、加熱モードに制限はありません。

自動モードでは、室温に応じて冷暖房モードとファンレベルが自動的に選択されます。

循環空気モードでは、内部の空気が再循環され、フィルターによって浄化されます。

IR レシーバー内の LED は点灯しません。

ファン

「ファンレベル」ボタンを 1 回以上押して、必要なファンレベルを選択します。

ファンレベル (自動モードでは機能しません):

- 低
- 中 (ヒーターモードにはありません)
- 高

スリープ機能

「スリープ機能」 (冷却モードのみ) では、内部ファンと外部ファンが低速で動作するため、非常に静かです。

スイッチを切る

電源を切るには、リモコンの「オン/オフスイッチ」を押します。リモコンとデバイスの電源がオフになっています。

ライトは「アンビエント照明」ボタンを使用してオン/オフを切り替えることができます。

再度エアコンのスイッチを入れると、青/黄の LED が点滅します。循環空気ファンが作動し、3 分以内にコンプレッサーのスイッチがオンになります。

時間

「時刻選択ボタン」を押し、「時刻設定」ボタンで現在時刻を設定します。

時刻は常にディスプレイに表示されます (ON / OFF タイマーを除く)。

電池を交換した後、または夏時間に変更した後は、時刻をリセットする必要があります。

タイマー ON/OFF

内蔵タイマーを使用して、空調システムのオン/オフ時間を現在時刻から最小 15 分から最大 24 時間まで事前に設定できます。

プログラムするには、リモコンを使用してデバイスの電源を入れる必要があります。

必要な動作モードと室温を設定します。

次に「タイマー選択ボタン」でタイマーオンまたはタイマーオフを選択します。

「時間設定」ボタンを使用して必要なオン/オフ時間を設定します (15 分から 24 時間)

タイマーオンまたはタイマーオフで確定します。

該当するタイマーボタンをもう一度押すと、タイマー機能が無効になります。

環境照明

空調システムが作動しているかどうかに関係なく、「環境照明」ボタンを押すことで、エアディストリビュータの照明をオンまたはオフに切り替えることができます。

「アンビエント照明」ボタンを押し続けると照明が暗くなります。

再度電源を入れると、以前の設定が有効になります。

リセット

ボールペンなどでリモコンを押すと、リモコンの設定が工場出荷時の設定にリセットされます。
セットアップマークが点滅します。

再送信

以前の設定が再送信されます。

設定

リモコンを操作するエアコンシステムに合わせてください。

IRレシーバーと手動オン/オフ

IRレシーバー (m) には追加の押しボタンがあり、リモコンを使用せずに (ボールペンなどを使用して) ユニットのオン/オフを切り替えることもできます。

この押しボタンを使用してユニットの電源を入れると、システムは自動的に工場出荷時の設定 (自動モード、22°C) にリセットされます。

IR受信機 / 機能表示



Figure 2

- LED 1 青一点灯 - (冷却モード)
- LED 1 青一点滅 - (冷却モード コンプレッサー起動)
- LED 2 黄一点灯 - (加熱モード)
- LED 2 黄一点滅 - (加熱モード コンプレッサー起動)
- LED 3 赤一点滅 - (データ転送中)
- LED 3 赤一点灯 - (障害)

赤色LED点灯

デバイスが障害を示しています。
デバイスの電源を切り、少し待ってから再び電源を入れます。
赤色 LED が点灯し続ける場合は、Truma サービスセンターにご連絡ください。

空気の分配

右左

前面と背面に個別に調整可能な空気出口が2つあります。

フロントリア

空気の流れは、車両の前部と後部の間で計測できます。
天井・床
空気の流れを天井から床に向けることができます。

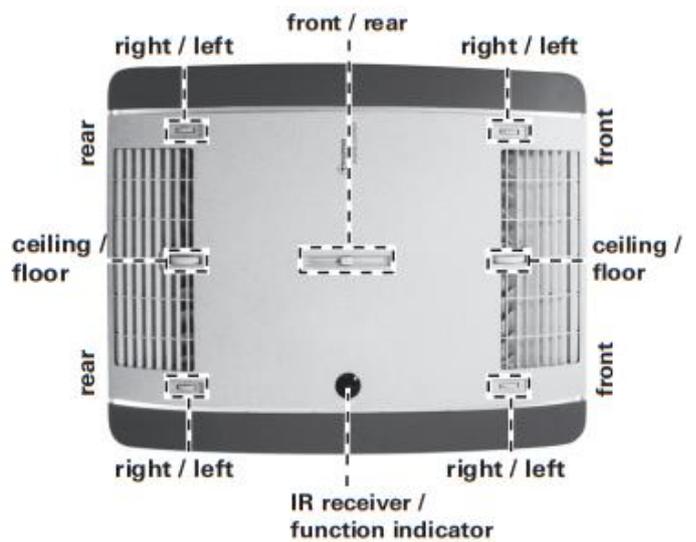


Figure 3

IRリモコンの電池交換

リモコンとエアコンシステム間の調整は、電池を取り外しても保持されます。

液漏れのないマイクロ電池 (タイプ LR 3、AM4、AAA、MN 2400 (1.5 V)) のみを使用してください。

電池収納部はリモコンの裏側にあります。



Figure 4

新しい電池を挿入するときは、プラス/マイナス端子が正しく接続されていることを確認してください。
空の使用済み電池は液漏れを起こし、リモコンを損傷する可能性があります。
リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。

電池の液漏れによる損傷については保証できません。

Disposal



リモコンも電池も家庭ごみとして処分することはできません。代わりに、回収場所を経由してリサイクルのために別途送る必要があります。
そうすることで、再利用とリサイクルに貢献することになります。

メンテナンス

メンテナンス、修理、掃除は子供が行わないでください。
フィルターの交換は使用量に応じて行いますが、少なくとも12か月ごとに行ってください。
フィルターを取り付けずにエアコンシステムを運転しないでください。
これにより、電力が失われる可能性があります。
屋根上の吸気口・排気口や結露トラップには、常に落ち葉などの障害物を置かないでください。
エアコンシステムは、湿らせた柔らかい布でのみ掃除してください。

廃棄

アプライアンスは、設置されている各国の行政規制に従って廃棄する必要があります。
使用済み。
国内の規制と法律 (ドイツの使用済自動車規制など) を遵守する必要があります。
その他の国では、関連する規制を遵守する必要があります。

Accessories

Filter set, 2 pieces (part no. 40091-16800).



Figure 5

Truma CP plus

Truma CP plus digital control panel with automatic climate control for the iNet-capable Truma heaters Combi and Truma air conditioning systems Aventa eco, Aventa comfort (from serial number 24084022 – 04/2013), Saphir comfort RC and Saphir compact (from serial number 23091001 – 04/2012)

- The automatic climate control function automatically controls the heater and the air conditioning system until the required temperature is reached in the vehicle.
- Can be extended with the Truma iNet Box. With this, all TIN bus-capable Truma appliances can also be controlled via the Truma App



Figure 6

Truma iNet Box

The Truma iNet Box for simple networking and control of Truma appliances with a smartphone or tablet computer using the app.

- Simple installation and start-up via the Truma App
- Can be extended with the update function, which ensures that it is always up to date



Figure 7

トラブルシューティング

故障	原因/対処方法
デバイスが冷えない	—稼働し始め —温度設定が高い
デバイスが温まらない	—解凍プロセス中(外気温4°C~7°C) —外気温が4°C未満
デバイスの冷却/加熱が不十分、またはまったく行われていない	—フィルターが汚れている —フィルターを交換する
エアディストリビュータの下面に水分が付着している	—窓とドアを閉めて ファンレベルを上げて下さい
エアディストリビュータから水が滴る	—室外機の結露トラップが塞がれている
リモコン機能していない	—リモコンの電池を確認してください
リモートコントロールコマンドに反応しない	—リモコンとIRレシーバーの間に障害物がないか確認してください。 —リモコンはIRレシーバーに合わせられていますか? リモコンをIRレシーバーに合わせして下さい。

これらの処置を行っても問題が解決しない場合は、Truma サービスにお問い合わせください。

Technical data

Determined on the basis of EN 14511 or Truma test conditions

Power supply

230 V – 240 V ~, 50 Hz

Power consumption

Cooling: 4.2 A

Heating: 3.7 A

Start-up current

28 A (150 ms)

Cooling power

2.4 kW

Heating power

1.7 kW (heat pump)

Air volume flow

max. 400 m³/h

Usage limits

+4 °C to 40 °C

Maximum angle during operation

8 %

Weight

33 kg plus installation materials

Dimensions (W x H x D)

External: 660 x 248 x 1008 mm

Internal: 523 x 46 x 670 mm

Refrigerant

R 407C / 0.67 kg

Contains fluorinated greenhouse gases covered by the Kyoto Protocol. Hermetically sealed.

Global Warming Potential (GWP)

1774

CO₂ equivalent

1188.6 kg



Subject to technical changes.

Installation dimensions (in mm)

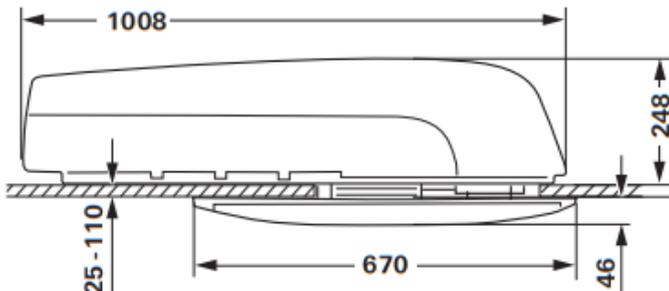


Figure 8

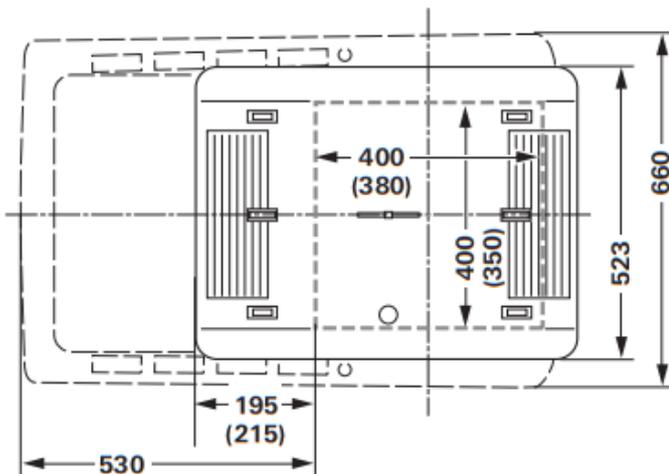


Figure 9

Clearance around the air conditioning system

The clearance around the **external unit** must be 20 mm at the front and 100 mm at the side. At least 30 mm of clearance must be left at the rear. Truma recommends clearance of 200 mm so that the exhaust air can blow out freely.

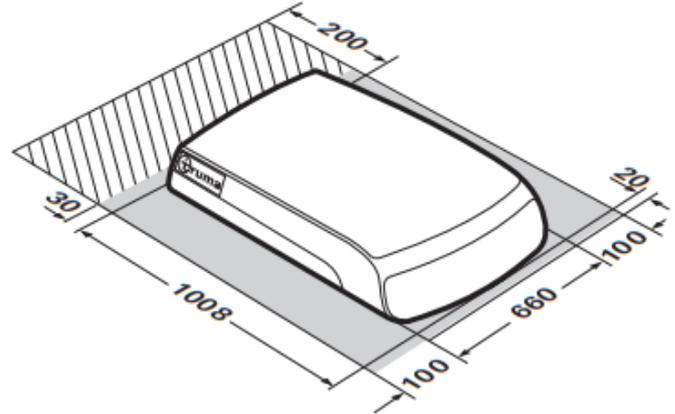


Figure 10

The clearance around the **air distributor** must allow the air to blow out without obstructions. The side clearance must be at least 40 mm. The pivoting range of flaps and doors must be taken into consideration.

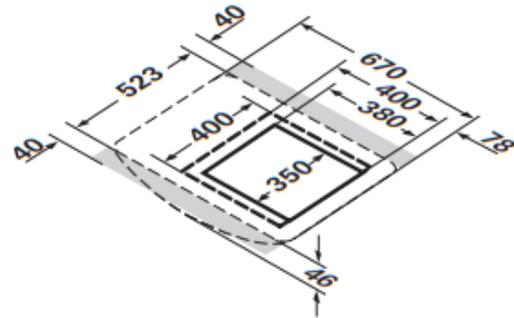


Figure 11

Air inlets / outlets

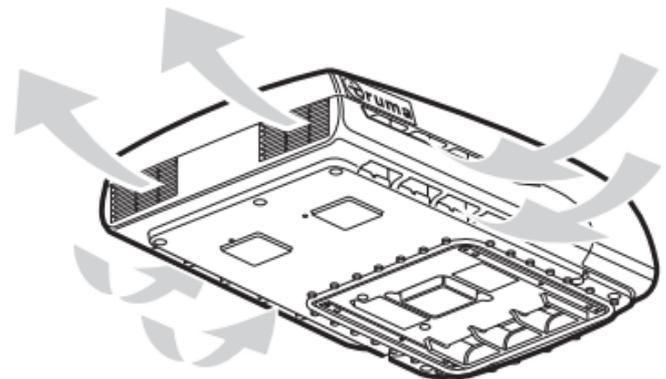


Figure 12